でんさ節（八重山）

本調子

工、	上中	工合、	上四	合、	中上	工合、	上四、	五工、	上中	工合、	上四
	四	合	上	中	工	合、	上工	中	工上	中	工

ウ　イバルヌ　デンサ　ムカシカラ　ヌデ

上	四	合、	中上	四乙	合	合、	乙四	合	四上	中	工

ン　サ　バングク　ル　イザバス

中	工上	中	工合	四	合、	中上	工合、	上四、	五工	上中	工合、

キ　ユタ　ボリデン　サ

四	

一、上原ぬでんさ　昔からのでんさ
我心いざば聞ゆたぼり　でんさ民謡

二、島持つぃど家持つ　舟乗とゆぬむぬ
でん
舟頭舟子親子すらにばならぬ　でん
さ

三、人ぬふどやかねさねぬ　肝心どかな
しゃる
肝心ゆむつあばど世間や渡らり　で
んさ